裁判官認印

審尋調書（第３回）（和解）

事件の表示	平成２３年(ヨ)第２２０８６号
期日	平成２３年１２月８日午前９時４５分
場所	東京地方裁判所民事第４０部審尋室
受命裁判官	[redacted]
裁判所書記官	[redacted]
出頭した当事者等	債権者代理人 [redacted]
	債務者代理人 [redacted]

審尋の要領

裁判所調査官[redacted]立会い

[redacted]

（別　紙）

当事者目録

名古屋市瑞穂区堀田通７丁目９番地

債　　権　　者　　フルタ電機株式会社

同代表者代表取締役　　古　　田　　幹　　雄

同代理人弁護士　　[redacted]

静岡県湖西市吉美２０９８番地の１

債　　務　　者　　株式会社親和製作所

同代表者代表取締役　　渡　　邊　　三　　郎

同代理人弁護士　　[redacted]

以　上

（別紙）

和解条項

１．債務者は，債権者を原告，債務者を被告とする本案訴訟（東京地方裁判所平成２２年（ワ）第２４４７９号特許権侵害差止等請求事件）の判決の言渡しまで，別紙物件目録１及び２各記載の「原藻異物除去洗浄機」又は「原藻異物除去洗浄システム」，別紙物件目録３及び４各記載の「回転板」，並びに別紙物件目録５記載の「プレート板」（以下，これらを併せて「債務者製品」という。）を，製造し，販売し，若しくは，債務者製品についての販売の申出をしない。

２．債務者は，別紙文書案記載の説明文書を，債務者製品を販売する顧客（債務者製品を自ら若しくは債務者の代理人としてその販売を行う者，又は仲立人として債務者製品の売買を媒介する者）又は債務者製品を使用する顧客に対して配布するものとする。

但し，別紙文書案記載の説明文書に記載された「回転板（チップを同梱）」は別紙物件目録３及び４各記載の「回転板」を，「チップ」とは別紙物件目録５記載の「プレート板」を，それぞれ指すものとする。

３．債権者は，本件仮処分命令の申立てを取り下げる。

４．本件仮処分命令の申立費用は各自の負担とする。

以　上

(別紙)

物　件　目　録　1

下記の型名の「原藻異物除去洗浄機」または「原藻異物除去洗浄システム」

記

型名「ＣＦ－３６Ｂ」

型名「ＣＦＷ－３７Ｓ」

型名「ＣＦＷＴ－３７」

型名「ＣＦＴ－３８」

型名「ＣＦＴ－３８Ｂ」

型名「ＣＷ－６３」

型名「ＣＷ－６３Ｓ」

型名「ＣＷ－６４」

型名「ＣＷ－６４Ｓ」

型名「ＣＷ－９６」

以上

(別紙)

物　件　目　録　2

下記の型名の「原藻異物除去洗浄機」

但し、その回転板の構成が、物件目録３で示されるもの。

記

型名「ＣＦＷ－３６」

型名「ＣＦＷ－３７」

型名「ＣＦ－３６」

以上

(別紙)

物 件 目 録 3

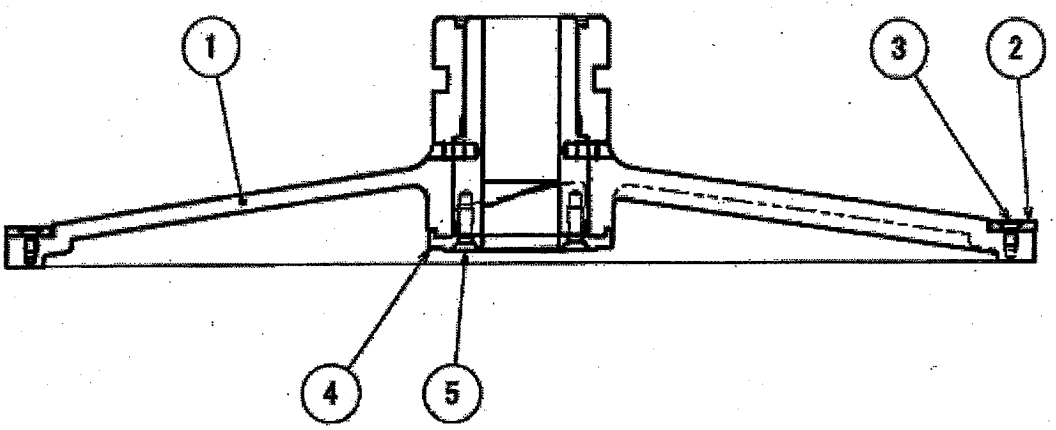
[illegible]

[illegible]

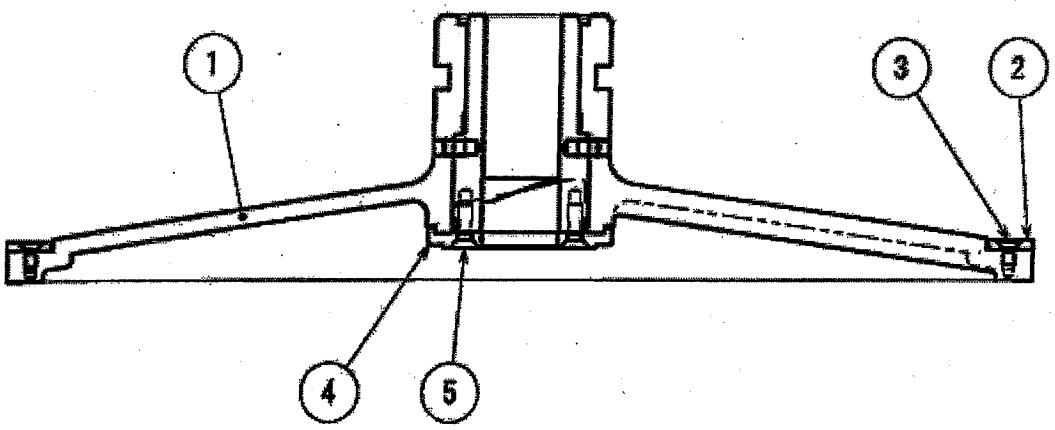
[illegible]

(別紙)

【図１－(1)】

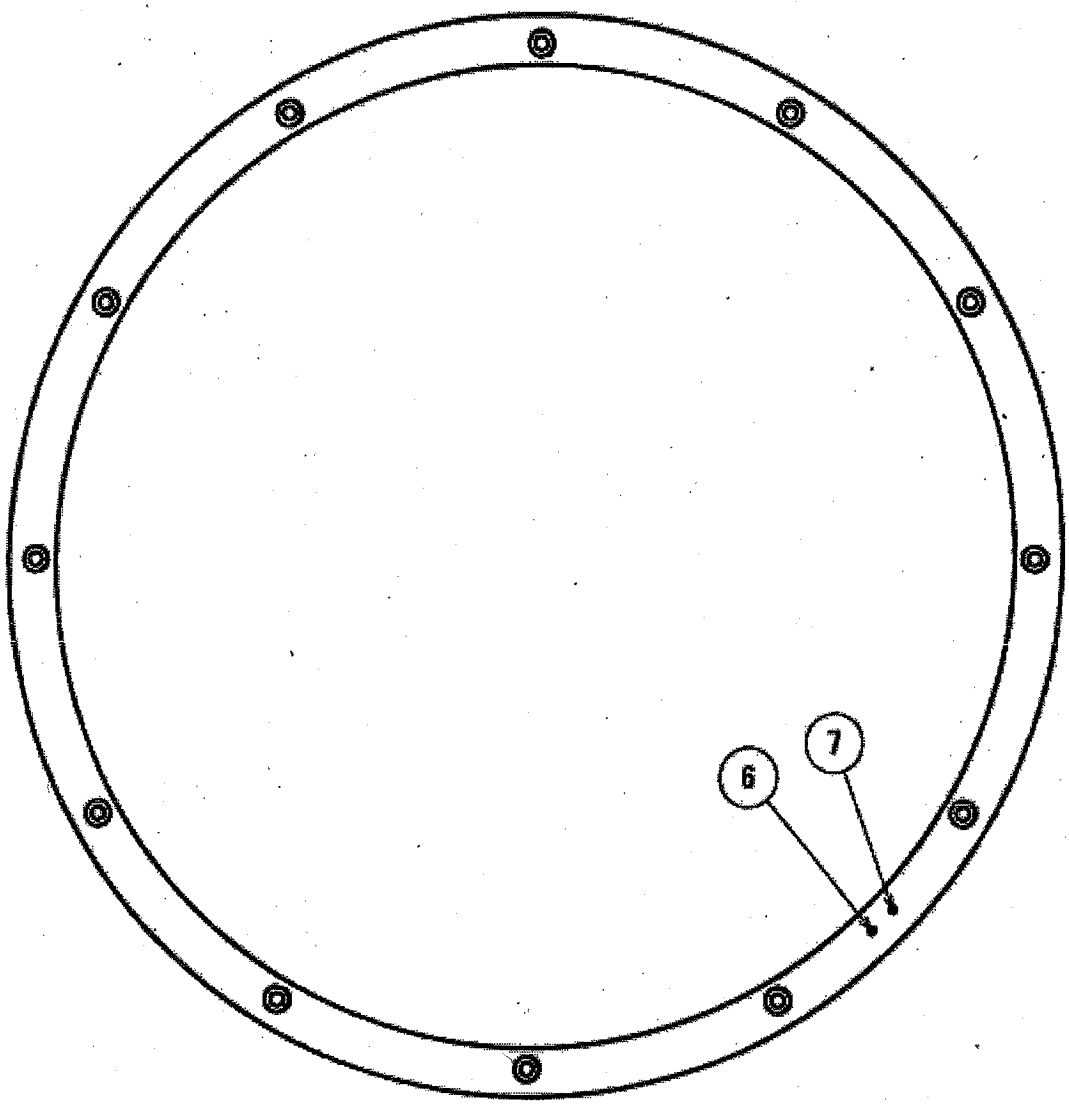


【図１－(2)】



(別紙)

【図２】



【図３】

以上

(別紙)

物　件　目　録　4

型名「ＣＦ－３６Ｂ」「ＣＦＷ－３７Ｓ」「ＣＦＷＴ－３７」「ＣＦＴ－３８」「ＣＦＴ－３８Ｂ」「ＣＷ－６３」「ＣＷ－６３Ｓ」「ＣＷ－６４」「ＣＷ－６４Ｓ」「ＣＷ－９６」の「原藻異物除去洗浄機」または「原藻異物除去洗浄システム」の「回転板」

以上